

65 回生東京キャンパスツアー2011

小野高第2学年恒例の東京キャンパスツアーを今年も実施しました。65回生16名(男子7名・女子9名)が参加しました。今年は東日本大震災の影響で、例年夏休みに実施される東京大学のオープンキャンパスは冬以降に延期され、その代わりに、現役東大生がボランティアでガイドをつとめる『東大キャンパスツアー(本郷)』に参加させていただきました。その後、小野高校OBで大日本印刷(株)に勤務されている大西弘純様(39回生)のご尽力で、市ヶ谷にある大日本印刷(株)の会議室をお借りして、小野高校出身の現役東大生並びに卒業生(蜻蛉会東京支部の皆様)との交流会を催しました。

8月1日(月)



出発前の新神戸駅で結団式を行いました



東大赤門前で



真剣なまなざしの小野高生

現役東大生によるキャンパスツアー開始

(右)松田 淳志さん(医学系研究科 博士1年)
龍野高校出身で笠原先生に体育の授業を教わった
そうです

(左)イ・サンヨンさん(教養学部文科 類2年)
東京出身で、ユーモアにあふれた方でした。
2人にはまずは大学の校内の概略を説明して頂き
ました。
東大生の説明はとても分かりやすい!



安田講堂前にて



有名な「三四郎池」です



最後は入試ガイダンスもしてもらいました

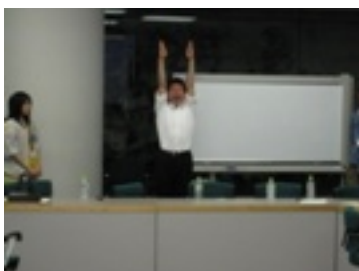
「卒業生との学習会・交流会」(大日本印刷(株)C&Iビル)

東京大学・大学院の5名の先輩、56回生北村ゆみさん、58回生西森智幸君、60回生藤原悠佑君、61回生池田純果さん、池町拓也君が参加してくれました。まずOB・OGの方々に自己紹介をしていただき、その後座談形式でいろいろな話を聞くことが出来ました。

夕方5時から行い、夕食をはさみ、交流会は3時間を超え、とても有意義なものとなりました。勉強方法や先輩の高校時代のこと、進路決定の時期や東大受験のきっかけ、東大での学校生活等様々なことにメモを取りながら真剣に聞いていました。北村さんは大学院を終了され、現在は会社にお勤めのため、勤務を終えられて私たちのために駆けつけていただきました。特に蜻蛉会東京支部の大西弘純様と板橋美里様(33回生)には大変お世話になり、また、東大を卒業され現在経済産業省にお勤めの糟谷敏秀様(32回生)からは激励のメールも頂きました。



グループに分かれての交流会



最後はみんなで校歌(1番)を歌い東大運動会(体育会とは言わない)応援団 団長の藤原さんにエールをきってもらいました。



お世話になった先輩方左から板橋さん、大西さん、北村さん、池田さん、藤原君、池町君、西森君

8月2日(火)

慶應義塾大学 三田キャンパス

早稲田大学(本学)



60回生の佐藤智洋君(商学部4年)が昨年に引き続き案内してくれました。



61回生の松本朱莉さん(社会科学部3年)が案内してくれました。

関西に比べ、比較的涼しい2日間でした。OB・OGの皆さんには、お仕事や大学生生活の忙しい中、本当にお世話になりました。

帰りの新幹線での彼らの表情から、参加生徒の充実した2日間の様子がうかがえました。蜻蛉会の先輩方の素晴らしい活躍に大いに刺激を受けたようです。この経験を真に活かし、これからはじまる『第一志望届』の作成や自己の進路実現、目標に向けて、地道に取り組んでくれるものと期待しています。



新幹線車中の様子



ホテルロビーで暫し寛ぐ